

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 1
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590013001	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	【Online】●総合英語 (2M1~2M3) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	廣江 顕 / Akira Hiroe		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟43 / RoomA-43		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	2M1 ~ 2M3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ahiroe▲nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	環境科学部東棟1階		
担当教員TEL/Tel	(095)819-2378		
担当教員オフィスアワー/Office hours	Eメールにより随時受け付ける (ahiroe▲nagasaki-u.ac.jp)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	総合英語 は、オンライン型授業です。オンライン型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、1回のオリエンテーション、2回の対面指導、2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標/Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☐ 協働性 / Cooperativeness ☐ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☒ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☒ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☐ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	・確認テスト1回目 (40%) ・確認テスト2回目 (40%) ・オンライン教材進捗度 (20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分~45分の学習時間を要する。 正規の時間帯(90分)の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード/Keywords	online self-learning, progress check, lesson test, evaluation test		
教科書・教材・参考書/Materials	EduInX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		

受講要件（履修条件）/Prerequisites	確認テストの受験資格は以下のとおりです。 【１回目の受験資格】 １.教材購入 ４月２４日(木)２３：５９までに教材購入を完了していること。 ２.学習履歴または進捗率（ターム１） ５月２１日(水)２３：５９までに以下のいずれかを満たしていること。 ・ターム１において５時間以上の学習履歴が確認できる学生 ・ターム１において進捗率が８０％（合格レッスン分）以上確認できる学生 上記１および２の条件を満たしている学生が、確認テスト１回目の受験が認められます。 ----- 確認テスト１回目の受験資格がなかった学生は、この科目は失格です。 よって、確認テスト２回目の受験資格もありません。 ----- 【２回目の受験資格】 ３.学習履歴または進捗率（ターム２） 確認テスト１回目当日から７月１７日(木)２３：５９までに以下のいずれかを満たしていること。 ・ターム２において５時間以上の学習履歴が確認できる学生 ・ターム２において進捗率が８０％（合格レッスン分）以上確認できる学生 ----- 確認テスト２回目の受験資格がなかった学生も、この科目は失格です。 -----
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2974 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	この授業は、基本的にはオンライン自習授業となります。対面授業の日程については最初の授業で案内するとともに授業日程表などはLACSにも掲載します。
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、オンライン教材（EduLinX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション） ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第2回	レッスン1～4（オンデマンド）
第3回	レッスン5～8（オンデマンド）
第4回	レッスン9～12（オンデマンド）
第5回	レッスン13～17（オンデマンド）
第6回	レッスン18～22（オンデマンド）
第7回	対面指導（確認テスト1回目の説明など）、レッスン23～25 ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第8回	確認テスト1回目（対面） ＊確認テストは、前半・後半に分けて実施する。
第9回	レッスン26～29（オンデマンド）
第10回	レッスン30～33（オンデマンド）
第11回	レッスン34～37（オンデマンド）
第12回	レッスン38～41（オンデマンド）
第13回	レッスン42～45（オンデマンド）
第14回	レッスン46～49（オンデマンド）

第15回	対面指導（確認テスト2回目の説明など）、レッスン50 ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第16回	確認テスト2回目（対面） ＊確認テストは、前半・後半に分けて実施する。

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 1
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590013002	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	【Online】●総合英語 (2M4 ~ 2M6) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育B棟44 / RoomB-44		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	2M4 ~ 2M6		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ogasa-s▲nagasaki-u.ac.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	教養教育B棟1階、115		
担当教員TEL/Tel	095-819-2094		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月曜日2限, 月曜日4限, 火曜日3限		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	総合英語 は、オンライン型授業です。オンライン型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、1回のオリエンテーション、2回の対面指導、2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標/Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☐ 協働性 / Cooperativeness ☐ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☒ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☒ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☐ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	・確認テスト1回目 (40%) ・確認テスト2回目 (40%) ・オンライン教材進捗度 (20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分~45分の学習時間を要する。 正規の時間帯(90分)の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード/Keywords	online self-learning, progress check, lesson test, evaluation test		
教科書・教材・参考書/Materials	EduInX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		

受講要件（履修条件）/Prerequisites	確認テストの受験資格は以下のとおりです。 【１回目の受験資格】 １.教材購入 ４月２４日(木)２３：５９までに教材購入を完了していること。 ２.学習履歴または進捗率（ターム１） ５月２１日(水)２３：５９までに以下のいずれかを満たしていること。 ・ターム１において５時間以上の学習履歴が確認できる学生 ・ターム１において進捗率が８０％（合格レッスン分）以上確認できる学生 上記１および２の条件を満たしている学生が、確認テスト１回目の受験が認められます。 ----- 確認テスト１回目の受験資格がなかった学生は、この科目は失格です。 よって、確認テスト２回目の受験資格もありません。 ----- 【２回目の受験資格】 ３.学習履歴または進捗率（ターム２） 確認テスト１回目当日から７月１７日(木)２３：５９までに以下のいずれかを満たしていること。 ・ターム２において５時間以上の学習履歴が確認できる学生 ・ターム２において進捗率が８０％（合格レッスン分）以上確認できる学生 ----- 確認テスト２回目の受験資格がなかった学生も、この科目は失格です。 -----
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2974 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	この授業は、基本的にはオンライン自習授業となります。対面授業の日程については最初の授業で案内するとともに授業日程表などはLACSにも掲載します。
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、オンライン教材（EduLinX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション） ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第2回	レッスン1～4（オンデマンド）
第3回	レッスン5～8（オンデマンド）
第4回	レッスン9～12（オンデマンド）
第5回	レッスン13～17（オンデマンド）
第6回	レッスン18～22（オンデマンド）
第7回	対面指導（確認テスト1回目の説明など）、レッスン23～25 ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第8回	確認テスト1回目（対面） ＊確認テストは、前半・後半に分けて実施する。
第9回	レッスン26～29（オンデマンド）
第10回	レッスン30～33（オンデマンド）
第11回	レッスン34～37（オンデマンド）
第12回	レッスン38～41（オンデマンド）
第13回	レッスン42～45（オンデマンド）
第14回	レッスン46～49（オンデマンド）

第15回	対面指導（確認テスト2回目の説明など）、レッスン50 ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第16回	確認テスト2回目（対面） ＊確認テストは、前半・後半に分けて実施する。

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 2
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590013003	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	【Online】●総合英語 (2T7～2T9) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	廣江 顕 / Akira Hiroe		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟43 / RoomA-43		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	2T7～2T9		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ahiroe▲nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	環境科学部東棟1階		
担当教員TEL/Tel	(095)819-2378		
担当教員オフィスアワー/Office hours	Eメールにより随時受け付ける(ahiroe▲nagasaki-u.ac.jp)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	総合英語 は、オンライン型授業です。オンライン型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、1回のオリエンテーション、2回の対面指導、2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標/Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	■汎用的能力 / Generic Competence □倫理観 / Ethics □多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy □協働性 / Cooperativeness □考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ■国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over □B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives □C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills □D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems □E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above □F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	・確認テスト1回目(40%) ・確認テスト2回目(40%) ・オンライン教材進捗度(20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分～45分の学習時間を要する。 正規の時間帯(90分)の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード/Keywords	online self-learning, progress check, lesson test, evaluation test		
教科書・教材・参考書/Materials	EduInX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		

受講要件（履修条件）/Prerequisites	確認テストの受験資格は以下のとおりです。 【１回目の受験資格】 １.教材購入 ４月２４日(木)２３：５９までに教材購入を完了していること。 ２.学習履歴または進捗率（ターム１） ５月２１日(水)２３：５９までに以下のいずれかを満たしていること。 ・ターム１において５時間以上の学習履歴が確認できる学生 ・ターム１において進捗率が８０％（合格レッスン分）以上確認できる学生 上記１および２の条件を満たしている学生が、確認テスト１回目の受験が認められます。 ----- 確認テスト１回目の受験資格がなかった学生は、この科目は失格です。 よって、確認テスト２回目の受験資格もありません。 ----- 【２回目の受験資格】 ３.学習履歴または進捗率（ターム２） 確認テスト１回目当日から７月１７日(木)２３：５９までに以下のいずれかを満たしていること。 ・ターム２において５時間以上の学習履歴が確認できる学生 ・ターム２において進捗率が８０％（合格レッスン分）以上確認できる学生 ----- 確認テスト２回目の受験資格がなかった学生も、この科目は失格です。 -----
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2974 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	この授業は、基本的にはオンライン自習授業となります。対面授業の日程については最初の授業で案内するとともに授業日程表などはLACSにも掲載します。
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、オンライン教材（EduLinX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション） ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第2回	レッスン1～4（オンデマンド）
第3回	レッスン5～8（オンデマンド）
第4回	レッスン9～12（オンデマンド）
第5回	レッスン13～17（オンデマンド）
第6回	レッスン18～22（オンデマンド）
第7回	対面指導（確認テスト1回目の説明など）、レッスン23～25 ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第8回	確認テスト1回目（対面） ＊確認テストは、前半・後半に分けて実施する。
第9回	レッスン26～29（オンデマンド）
第10回	レッスン30～33（オンデマンド）
第11回	レッスン34～37（オンデマンド）
第12回	レッスン38～41（オンデマンド）
第13回	レッスン42～45（オンデマンド）
第14回	レッスン46～49（オンデマンド）

第15回	対面指導（確認テスト2回目の説明など）、レッスン50 ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第16回	確認テスト2回目（対面） ＊確認テストは、前半・後半に分けて実施する。

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 2
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590013004	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	【Online】●総合英語 (2K1~2K3) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	作元 裕也		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	作元 裕也		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	作元 裕也		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育C棟16 / RoomC-16		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	2K1 ~ 2K3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ysakumoto▲nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	言語教育研究センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2379		
担当教員オフィスアワー/Office hours	質問がある時に、上記メールアドレスにメールを送ってください。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	総合英語 は、オンライン型授業です。オンライン型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、1回のオリエンテーション、2回の対面指導、2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標/Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	■汎用的能力 / Generic Competence □倫理観 / Ethics □多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy □協働性 / Cooperativeness □考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ■国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over □B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives □C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills □D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems □E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above □F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	・確認テスト1回目(40%) ・確認テスト2回目(40%) ・オンライン教材進捗度(20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分~45分の学習時間を要する。 正規の時間帯(90分)の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード/Keywords	online self-learning, progress check, lesson test, evaluation test		
教科書・教材・参考書/Materials	EdulinX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		

受講要件（履修条件）/Prerequisites	確認テストの受験資格は以下のとおりです。 【１回目の受験資格】 １.教材購入 ４月２４日(木)２３：５９までに教材購入を完了していること。 ２.学習履歴または進捗率（ターム１） ５月２１日(水)２３：５９までに以下のいずれかを満たしていること。 ・ターム１において５時間以上の学習履歴が確認できる学生 ・ターム１において進捗率が８０％（合格レッスン分）以上確認できる学生 上記１および２の条件を満たしている学生が、確認テスト１回目の受験が認められます。 ----- 確認テスト１回目の受験資格がなかった学生は、この科目は失格です。 よって、確認テスト２回目の受験資格もありません。 ----- 【２回目の受験資格】 ３.学習履歴または進捗率（ターム２） 確認テスト１回目当日から７月１７日(木)２３：５９までに以下のいずれかを満たしていること。 ・ターム２において５時間以上の学習履歴が確認できる学生 ・ターム２において進捗率が８０％（合格レッスン分）以上確認できる学生 ----- 確認テスト２回目の受験資格がなかった学生も、この科目は失格です。 -----
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2974 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	この授業は、基本的にはオンライン自習授業となります。対面授業の日程については最初の授業で案内するとともに授業日程表などはLACSにも掲載します。
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、オンライン教材（EduLinX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション） ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第2回	レッスン1～4（オンデマンド）
第3回	レッスン5～8（オンデマンド）
第4回	レッスン9～12（オンデマンド）
第5回	レッスン13～17（オンデマンド）
第6回	レッスン18～22（オンデマンド）
第7回	対面指導（確認テスト1回目の説明など）、レッスン23～25 ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第8回	確認テスト1回目（対面） ＊確認テストは、前半・後半に分けて実施する。
第9回	レッスン26～29（オンデマンド）
第10回	レッスン30～33（オンデマンド）
第11回	レッスン34～37（オンデマンド）
第12回	レッスン38～41（オンデマンド）
第13回	レッスン42～45（オンデマンド）
第14回	レッスン46～49（オンデマンド）

第15回	対面指導（確認テスト2回目の説明など）、レッスン50 ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第16回	確認テスト2回目（対面） ＊確認テストは、前半・後半に分けて実施する。

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 1
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590013005	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	【Online】●総合英語 (2T1~2T3) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育B棟44 / RoomB-44		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	2T1~2T3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ogasa-s▲nagasaki-u.ac.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	教養教育B棟1階、115		
担当教員TEL/Tel	095-819-2094		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月曜日2限, 月曜日4限, 火曜日3限		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	総合英語 は、オンライン型授業です。オンライン型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、1回のオリエンテーション、2回の対面指導、2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標/Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☐ 協働性 / Cooperativeness ☐ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☒ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☒ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☐ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	・確認テスト1回目(40%) ・確認テスト2回目(40%) ・オンライン教材進捗度(20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分~45分の学習時間を要する。 正規の時間帯(90分)の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード/Keywords	online self-learning, progress check, lesson test, evaluation test		
教科書・教材・参考書/Materials	EduInX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		

受講要件（履修条件）/Prerequisites	確認テストの受験資格は以下のとおりです。 【１回目の受験資格】 １.教材購入 ４月２４日(木)２３：５９までに教材購入を完了していること。 ２.学習履歴または進捗率（ターム１） ５月２１日(水)２３：５９までに以下のいずれかを満たしていること。 ・ターム１において５時間以上の学習履歴が確認できる学生 ・ターム１において進捗率が８０％（合格レッスン分）以上確認できる学生 上記１および２の条件を満たしている学生が、確認テスト１回目の受験が認められます。 ----- 確認テスト１回目の受験資格がなかった学生は、この科目は失格です。 よって、確認テスト２回目の受験資格もありません。 ----- 【２回目の受験資格】 ３.学習履歴または進捗率（ターム２） 確認テスト１回目当日から７月１７日(木)２３：５９までに以下のいずれかを満たしていること。 ・ターム２において５時間以上の学習履歴が確認できる学生 ・ターム２において進捗率が８０％（合格レッスン分）以上確認できる学生 ----- 確認テスト２回目の受験資格がなかった学生も、この科目は失格です。 -----
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2974 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	この授業は、基本的にはオンライン自習授業となります。対面授業の日程については最初の授業で案内するとともに授業日程表などはLACSにも掲載します。
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、オンライン教材（EduLinX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション） ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第2回	レッスン1～5（オンデマンド）
第3回	レッスン6～10（オンデマンド）
第4回	レッスン11～15（オンデマンド）
第5回	レッスン16～20（オンデマンド）
第6回	対面指導（確認テスト1回目の説明など）、レッスン21～25（オンデマンド） ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第7回	確認テスト1回目（対面） ＊確認テストは、前半・後半に分けて実施する。
第8回	レッスン26～28（オンデマンド）
第9回	レッスン29～31（オンデマンド）
第10回	レッスン32～34（オンデマンド）
第11回	レッスン35～37（オンデマンド）
第12回	レッスン38～41（オンデマンド）
第13回	レッスン42～45（オンデマンド）
第14回	レッスン46～49（オンデマンド）

第15回	対面指導（確認テスト2回目の説明など）、レッスン50 ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第16回	確認テスト2回目（対面） ＊確認テストは、前半・後半に分けて実施する。

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 1
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590013006	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	【Online】●総合英語 (2T4～2T6) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	作元 裕也		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	作元 裕也		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	作元 裕也		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育C棟16 / RoomC-16		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	2T4～2T6		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ysakumoto▲nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	言語教育研究センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2379		
担当教員オフィスアワー/Office hours	質問がある時に、上記メールアドレスにメールを送ってください。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	総合英語 は、オンライン型授業です。オンライン型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、1回のオリエンテーション、2回の対面指導、2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標/Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	■汎用的能力 / Generic Competence □倫理観 / Ethics □多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy □協働性 / Cooperativeness □考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ■国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over □B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives □C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills □D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems □E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above □F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	・確認テスト1回目(40%) ・確認テスト2回目(40%) ・オンライン教材進捗度(20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分～45分の学習時間を要する。 正規の時間帯(90分)の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード/Keywords	online self-learning, progress check, lesson test, evaluation test		
教科書・教材・参考書/Materials	EdulinX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		

受講要件（履修条件）/Prerequisites	確認テストの受験資格は以下のとおりです。 【１回目の受験資格】 １.教材購入 ４月２４日(木)２３：５９までに教材購入を完了していること。 ２.学習履歴または進捗率（ターム１） ５月２１日(水)２３：５９までに以下のいずれかを満たしていること。 ・ターム１において５時間以上の学習履歴が確認できる学生 ・ターム１において進捗率が８０％（合格レッスン分）以上確認できる学生 上記１および２の条件を満たしている学生が、確認テスト１回目の受験が認められます。 ----- 確認テスト１回目の受験資格がなかった学生は、この科目は失格です。 よって、確認テスト２回目の受験資格もありません。 ----- 【２回目の受験資格】 ３.学習履歴または進捗率（ターム２） 確認テスト１回目当日から７月１７日(木)２３：５９までに以下のいずれかを満たしていること。 ・ターム２において５時間以上の学習履歴が確認できる学生 ・ターム２において進捗率が８０％（合格レッスン分）以上確認できる学生 ----- 確認テスト２回目の受験資格がなかった学生も、この科目は失格です。 -----
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2974 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	この授業は、基本的にはオンライン自習授業となります。対面授業の日程については最初の授業で案内するとともに授業日程表などはLACSにも掲載します。
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、オンライン教材（EduLinX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション） ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第2回	レッスン1～5（オンデマンド）
第3回	レッスン6～10（オンデマンド）
第4回	レッスン11～15（オンデマンド）
第5回	レッスン16～20（オンデマンド）
第6回	対面指導（確認テスト1回目の説明など）、レッスン21～25（オンデマンド） ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第7回	確認テスト1回目（対面） ＊確認テストは、前半・後半に分けて実施する。
第8回	レッスン26～28（オンデマンド）
第9回	レッスン29～31（オンデマンド）
第10回	レッスン32～34（オンデマンド）
第11回	レッスン35～37（オンデマンド）
第12回	レッスン38～41（オンデマンド）
第13回	レッスン42～45（オンデマンド）
第14回	レッスン46～49（オンデマンド）

第15回	対面指導（確認テスト2回目の説明など）、レッスン50 ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第16回	確認テスト2回目（対面） ＊確認テストは、前半・後半に分けて実施する。

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 2
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590013007	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	【Online】●総合英語 (2D1・2D2) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	小笠原 真司 / Ogasawara Shinji		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育B棟44 / RoomB-44		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	2D1・2D2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ogasa-s▲nagasaki-u.ac.jp(メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	教養教育B棟1階、115		
担当教員TEL/Tel	095-819-2094		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月曜日2限, 月曜日4限, 火曜日3限		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	総合英語 は、オンライン型授業です。オンライン型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、1回のオリエンテーション、2回の対面指導、2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標/Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	■汎用的能力 / Generic Competence □倫理観 / Ethics □多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy □協働性 / Cooperativeness □考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ■国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over □B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives □C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills □D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems □E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above □F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	・確認テスト1回目(40%) ・確認テスト2回目(40%) ・オンライン教材進捗度(20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分~45分の学習時間を要する。 正規の時間帯(90分)の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード/Keywords	online self-learning, progress check, lesson test, evaluation test		
教科書・教材・参考書/Materials	EduInX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		

受講要件（履修条件）/Prerequisites	確認テストの受験資格は以下のとおりです。 【１回目の受験資格】 １.教材購入 ４月２４日(木)２３：５９までに教材購入を完了していること。 ２.学習履歴または進捗率（ターム１） ５月２１日(水)２３：５９までに以下のいずれかを満たしていること。 ・ターム１において５時間以上の学習履歴が確認できる学生 ・ターム１において進捗率が８０％（合格レッスン分）以上確認できる学生 上記１および２の条件を満たしている学生が、確認テスト１回目の受験が認められます。 ----- 確認テスト１回目の受験資格がなかった学生は、この科目は失格です。 よって、確認テスト２回目の受験資格もありません。 ----- 【２回目の受験資格】 ３.学習履歴または進捗率（ターム２） 確認テスト１回目当日から７月１７日(木)２３：５９までに以下のいずれかを満たしていること。 ・ターム２において５時間以上の学習履歴が確認できる学生 ・ターム２において進捗率が８０％（合格レッスン分）以上確認できる学生 ----- 確認テスト２回目の受験資格がなかった学生も、この科目は失格です。 -----
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2974 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	この授業は、基本的にはオンライン自習授業となります。対面授業の日程については最初の授業で案内するとともに授業日程表などはLACSにも掲載します。
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、オンライン教材（EduLinX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション） ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第2回	レッスン1～5（オンデマンド）
第3回	レッスン6～10（オンデマンド）
第4回	レッスン11～15（オンデマンド）
第5回	レッスン16～20（オンデマンド）
第6回	対面指導（確認テスト1回目の説明など）、レッスン21～25（オンデマンド） ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第7回	確認テスト1回目（対面） ＊確認テストは、前半・後半に分けて実施する。
第8回	レッスン26～28（オンデマンド）
第9回	レッスン29～31（オンデマンド）
第10回	レッスン32～34（オンデマンド）
第11回	レッスン35～37（オンデマンド）
第12回	レッスン38～41（オンデマンド）
第13回	レッスン42～45（オンデマンド）
第14回	レッスン46～49（オンデマンド）

第15回	対面指導（確認テスト2回目の説明など）、レッスン50 ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第16回	確認テスト2回目（対面） ＊確認テストは、前半・後半に分けて実施する。

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 2
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590013008	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	【Online】●総合英語 (2J1~2J3) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	廣江 顕 / Akira Hiroe		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	廣江 顕 / Akira Hiroe		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育A棟43 / RoomA-43		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	2J1 ~ 2J3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ahiroe▲nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	環境科学部東棟1階		
担当教員TEL/Tel	(095)819-2378		
担当教員オフィスアワー/Office hours	Eメールにより随時受け付ける(ahiroe▲nagasaki-u.ac.jp)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	総合英語 は、オンライン型授業です。オンライン型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、1回のオリエンテーション、2回の対面指導、2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標/Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☐ 協働性 / Cooperativeness ☐ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☒ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☒ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☐ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	・確認テスト1回目 (40%) ・確認テスト2回目 (40%) ・オンライン教材進捗度 (20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分~45分の学習時間を要する。 正規の時間帯(90分)の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード/Keywords	online self-learning, progress check, lesson test, evaluation test		
教科書・教材・参考書/Materials	EduInX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		

受講要件（履修条件）/Prerequisites	確認テストの受験資格は以下のとおりです。 【１回目の受験資格】 １.教材購入 ４月２４日(木)２３：５９までに教材購入を完了していること。 ２.学習履歴または進捗率（ターム１） ５月２１日(水)２３：５９までに以下のいずれかを満たしていること。 ・ターム１において５時間以上の学習履歴が確認できる学生 ・ターム１において進捗率が８０％（合格レッスン分）以上確認できる学生 上記１および２の条件を満たしている学生が、確認テスト１回目の受験が認められます。 ----- 確認テスト１回目の受験資格がなかった学生は、この科目は失格です。 よって、確認テスト２回目の受験資格もありません。 ----- 【２回目の受験資格】 ３.学習履歴または進捗率（ターム２） 確認テスト１回目当日から７月１７日(木)２３：５９までに以下のいずれかを満たしていること。 ・ターム２において５時間以上の学習履歴が確認できる学生 ・ターム２において進捗率が８０％（合格レッスン分）以上確認できる学生 ----- 確認テスト２回目の受験資格がなかった学生も、この科目は失格です。 -----
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2974 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	この授業は、基本的にはオンライン自習授業となります。対面授業の日程については最初の授業で案内するとともに授業日程表などはLACSにも掲載します。
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、オンライン教材（EduLinX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション） ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第2回	レッスン1～5（オンデマンド）
第3回	レッスン6～10（オンデマンド）
第4回	レッスン11～15（オンデマンド）
第5回	レッスン16～20（オンデマンド）
第6回	対面指導（確認テスト1回目の説明など）、レッスン21～25（オンデマンド） ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第7回	確認テスト1回目（対面） ＊確認テストは、前半・後半に分けて実施する。
第8回	レッスン26～28（オンデマンド）
第9回	レッスン29～31（オンデマンド）
第10回	レッスン32～34（オンデマンド）
第11回	レッスン35～37（オンデマンド）
第12回	レッスン38～41（オンデマンド）
第13回	レッスン42～45（オンデマンド）
第14回	レッスン46～49（オンデマンド）

第15回	対面指導（確認テスト2回目の説明など）、レッスン50 ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第16回	確認テスト2回目（対面） ＊確認テストは、前半・後半に分けて実施する。

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 1
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590013009	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	【Online】●総合英語 (2F1~2F3) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育G棟38 / RoomG-38		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	2F1 ~ 2F3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	mkumagami ▲nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	言語教育研究センター114室		
担当教員TEL/Tel	095-819-2172		
担当教員オフィスアワー/Office hours	金曜日3限(その他の時間を希望の場合はメールによるアポイントメントで随時受け付ける)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	総合英語 は、オンライン型授業です。オンライン型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、1回のオリエンテーション、2回の対面指導、2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標/Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☐ 協働性 / Cooperativeness ☐ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☒ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☒ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☐ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	・確認テスト1回目 (40%) ・確認テスト2回目 (40%) ・オンライン教材進捗度 (20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分~45分の学習時間を要する。 正規の時間帯(90分)の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード/Keywords	online self-learning, progress check, lesson test, evaluation test		
教科書・教材・参考書/Materials	EduInX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		

受講要件（履修条件）/Prerequisites	確認テストの受験資格は以下のとおりです。 【１回目の受験資格】 １.教材購入 ４月２４日(木)２３：５９までに教材購入を完了していること。 ２.学習履歴または進捗率（ターム１） ５月２１日(水)２３：５９までに以下のいずれかを満たしていること。 ・ターム１において５時間以上の学習履歴が確認できる学生 ・ターム１において進捗率が８０％（合格レッスン分）以上確認できる学生 上記１および２の条件を満たしている学生が、確認テスト１回目の受験が認められます。 ----- 確認テスト１回目の受験資格がなかった学生は、この科目は失格です。 よって、確認テスト２回目の受験資格もありません。 ----- 【２回目の受験資格】 ３.学習履歴または進捗率（ターム２） 確認テスト１回目当日から７月１７日(木)２３：５９までに以下のいずれかを満たしていること。 ・ターム２において５時間以上の学習履歴が確認できる学生 ・ターム２において進捗率が８０％（合格レッスン分）以上確認できる学生 ----- 確認テスト２回目の受験資格がなかった学生も、この科目は失格です。 -----
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2974 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	この授業は、基本的にはオンライン自習授業となります。対面授業の日程については最初の授業で案内するとともに授業日程表などはLACSにも掲載します。
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、オンライン教材（EduLinX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション） ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第2回	レッスン1～4（オンデマンド）
第3回	レッスン5～8（オンデマンド）
第4回	レッスン9～12（オンデマンド）
第5回	レッスン13～17（オンデマンド）
第6回	レッスン18～22（オンデマンド）
第7回	対面指導（確認テスト1回目の説明など）、レッスン23～25 ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第8回	確認テスト1回目（対面） ＊確認テストは、前半・後半に分けて実施する。
第9回	レッスン26～29（オンデマンド）
第10回	レッスン30～33（オンデマンド）
第11回	レッスン34～37（オンデマンド）
第12回	レッスン38～41（オンデマンド）
第13回	レッスン42～45（オンデマンド）
第14回	レッスン46～49（オンデマンド）

第15回	対面指導（確認テスト2回目の説明など）、レッスン50 ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第16回	確認テスト2回目（対面） ＊確認テストは、前半・後半に分けて実施する。

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 1
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590013010	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	【Online】●総合英語 (2L1~2L3) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	隈上 麻衣 / Kumagami Mai		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育C棟16 / RoomC-16		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	2L1 ~ 2L3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	mkumagami ▲nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	言語教育研究センター114室		
担当教員TEL/Tel	095-819-2172		
担当教員オフィスアワー/Office hours	金曜日3限(その他の時間を希望の場合はメールによるアポイントメントで随時受け付ける)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	総合英語 は、オンライン型授業です。オンライン型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、1回のオリエンテーション、2回の対面指導、2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標/Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☐ 協働性 / Cooperativeness ☐ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☒ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☒ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☐ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ☐ C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	・確認テスト1回目 (40%) ・確認テスト2回目 (40%) ・オンライン教材進捗度 (20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分~45分の学習時間を要する。 正規の時間帯(90分)の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード/Keywords	online self-learning, progress check, lesson test, evaluation test		
教科書・教材・参考書/Materials	EduInX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		

受講要件（履修条件）/Prerequisites	確認テストの受験資格は以下のとおりです。 【１回目の受験資格】 １.教材購入 ４月２４日(木)２３：５９までに教材購入を完了していること。 ２.学習履歴または進捗率（ターム１） ５月２１日(水)２３：５９までに以下のいずれかを満たしていること。 ・ターム１において５時間以上の学習履歴が確認できる学生 ・ターム１において進捗率が８０％（合格レッスン分）以上確認できる学生 上記１および２の条件を満たしている学生が、確認テスト１回目の受験が認められます。 ----- 確認テスト１回目の受験資格がなかった学生は、この科目は失格です。 よって、確認テスト２回目の受験資格もありません。 ----- 【２回目の受験資格】 ３.学習履歴または進捗率（ターム２） 確認テスト１回目当日から７月１７日(木)２３：５９までに以下のいずれかを満たしていること。 ・ターム２において５時間以上の学習履歴が確認できる学生 ・ターム２において進捗率が８０％（合格レッスン分）以上確認できる学生 ----- 確認テスト２回目の受験資格がなかった学生も、この科目は失格です。 -----
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2974 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	この授業は、基本的にはオンライン自習授業となります。対面授業の日程については最初の授業で案内するとともに授業日程表などはLACSにも掲載します。
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、オンライン教材（EduLinX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション） ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第2回	レッスン1～4（オンデマンド）
第3回	レッスン5～8（オンデマンド）
第4回	レッスン9～12（オンデマンド）
第5回	レッスン13～17（オンデマンド）
第6回	レッスン18～22（オンデマンド）
第7回	対面指導（確認テスト1回目の説明など）、レッスン23～25 ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第8回	確認テスト1回目（対面） ＊確認テストは、前半・後半に分けて実施する。
第9回	レッスン26～29（オンデマンド）
第10回	レッスン30～33（オンデマンド）
第11回	レッスン34～37（オンデマンド）
第12回	レッスン38～41（オンデマンド）
第13回	レッスン42～45（オンデマンド）
第14回	レッスン46～49（オンデマンド）

第15回	対面指導（確認テスト2回目の説明など）、レッスン50 ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第16回	確認テスト2回目（対面） ＊確認テストは、前半・後半に分けて実施する。

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 2
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590013011	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	【Online】●総合英語 (2L4・2P1・2P2) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	西原 俊明 / Nishihara Toshiaki		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	西原 俊明 / Nishihara Toshiaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	西原 俊明 / Nishihara Toshiaki		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育G棟38 / RoomG-38		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	2L4・2P1・2P2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	t-nishi▲nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	言語教育研究センター 110		
担当教員TEL/Tel	095-819-2095		
担当教員オフィスアワー/Office hours	Only by appointment		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	総合英語 は、オンライン型授業です。オンライン型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、1回のオリエンテーション、2回の対面指導、2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標/Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	■汎用的能力 / Generic Competence □倫理観 / Ethics □多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy □協働性 / Cooperativeness □考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ■国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over □B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives □C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills □D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems □E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above □F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	・確認テスト1回目(40%) ・確認テスト2回目(40%) ・オンライン教材進捗度(20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分~45分の学習時間を要する。 正規の時間帯(90分)の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード/Keywords	online self-learning, progress check, lesson test, evaluation test		
教科書・教材・参考書/Materials	EduInX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		

受講要件（履修条件）/Prerequisites	確認テストの受験資格は以下のとおりです。 【１回目の受験資格】 １.教材購入 ４月２４日(木)２３：５９までに教材購入を完了していること。 ２.学習履歴または進捗率（ターム１） ５月２１日(水)２３：５９までに以下のいずれかを満たしていること。 ・ターム１において５時間以上の学習履歴が確認できる学生 ・ターム１において進捗率が８０％（合格レッスン分）以上確認できる学生 上記１および２の条件を満たしている学生が、確認テスト１回目の受験が認められます。 ----- 確認テスト１回目の受験資格がなかった学生は、この科目は失格です。 よって、確認テスト２回目の受験資格もありません。 ----- 【２回目の受験資格】 ３.学習履歴または進捗率（ターム２） 確認テスト１回目当日から７月１７日(木)２３：５９までに以下のいずれかを満たしていること。 ・ターム２において５時間以上の学習履歴が確認できる学生 ・ターム２において進捗率が８０％（合格レッスン分）以上確認できる学生 ----- 確認テスト２回目の受験資格がなかった学生も、この科目は失格です。 -----
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2974 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	この授業は、基本的にはオンライン自習授業となります。対面授業の日程については最初の授業で案内するとともに授業日程表などはLACSにも掲載します。
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、オンライン教材（EduLinX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション） ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第2回	レッスン1～4（オンデマンド）
第3回	レッスン5～8（オンデマンド）
第4回	レッスン9～12（オンデマンド）
第5回	レッスン13～17（オンデマンド）
第6回	レッスン18～22（オンデマンド）
第7回	対面指導（確認テスト1回目の説明など）、レッスン23～25 ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第8回	確認テスト1回目（対面） ＊確認テストは、前半・後半に分けて実施する。
第9回	レッスン26～29（オンデマンド）
第10回	レッスン30～33（オンデマンド）
第11回	レッスン34～37（オンデマンド）
第12回	レッスン38～41（オンデマンド）
第13回	レッスン42～45（オンデマンド）
第14回	レッスン46～49（オンデマンド）

第15回	対面指導（確認テスト2回目の説明など）、レッスン50 ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第16回	確認テスト2回目（対面） ＊確認テストは、前半・後半に分けて実施する。

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 2
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590013012	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	【Online】●総合英語 (2E(英1)~2E(英3)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	作元 裕也		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	作元 裕也		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	作元 裕也		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育C棟16 / RoomC-16		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	2E(英1)~2E(英3)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	ysakumoto▲nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	言語研究教育センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2379		
担当教員オフィスアワー/Office hours	質問がある時に、上記メールアドレスにメールを送ってください。		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	総合英語 は、オンライン型授業です。オンライン型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、1回のオリエンテーション、2回の対面指導、2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標/Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	■汎用的能力 / Generic Competence □倫理観 / Ethics □多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy □協働性 / Cooperativeness □考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ■国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over □B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives □C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills □D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems □E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above □F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	・確認テスト1回目(40%) ・確認テスト2回目(40%) ・オンライン教材進捗度(20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分~45分の学習時間を要する。 正規の時間帯(90分)の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード/Keywords	online self-learning, progress check, lesson test, evaluation test		
教科書・教材・参考書/Materials	EduInX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		

受講要件（履修条件）/Prerequisites	確認テストの受験資格は以下のとおりです。 【１回目の受験資格】 １.教材購入 ４月２４日(木)２３：５９までに教材購入を完了していること。 ２.学習履歴または進捗率（ターム１） ５月２１日(水)２３：５９までに以下のいずれかを満たしていること。 ・ターム１において５時間以上の学習履歴が確認できる学生 ・ターム１において進捗率が８０％（合格レッスン分）以上確認できる学生 上記１および２の条件を満たしている学生が、確認テスト１回目の受験が認められます。 ----- 確認テスト１回目の受験資格がなかった学生は、この科目は失格です。 よって、確認テスト２回目の受験資格もありません。 ----- 【２回目の受験資格】 ３.学習履歴または進捗率（ターム２） 確認テスト１回目当日から７月１７日(木)２３：５９までに以下のいずれかを満たしていること。 ・ターム２において５時間以上の学習履歴が確認できる学生 ・ターム２において進捗率が８０％（合格レッスン分）以上確認できる学生 ----- 確認テスト２回目の受験資格がなかった学生も、この科目は失格です。 -----
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2974 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	この授業は、基本的にはオンライン自習授業となります。対面授業の日程については最初の授業で案内するとともに授業日程表などはLACSにも掲載します。
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、オンライン教材（EduLinX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション） ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第2回	レッスン1～4（オンデマンド）
第3回	レッスン5～8（オンデマンド）
第4回	レッスン9～12（オンデマンド）
第5回	レッスン13～17（オンデマンド）
第6回	レッスン18～22（オンデマンド）
第7回	対面指導（確認テスト1回目の説明など）、レッスン23～25 ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第8回	確認テスト1回目（対面） ＊確認テストは、前半・後半に分けて実施する。
第9回	レッスン26～29（オンデマンド）
第10回	レッスン30～33（オンデマンド）
第11回	レッスン34～37（オンデマンド）
第12回	レッスン38～41（オンデマンド）
第13回	レッスン42～45（オンデマンド）
第14回	レッスン46～49（オンデマンド）

第15回	対面指導（確認テスト2回目の説明など）、レッスン50 ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第16回	確認テスト2回目（対面） ＊確認テストは、前半・後半に分けて実施する。

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	金 / Fri 2
開講期間 / Course duration	2025/04/01 ~ 2025/09/28		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590013013	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	【Online】●総合英語 (2E(英4)~2E(英6)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	西川 美香子		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	西川 美香子		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	西川 美香子		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	教養教育B棟44 / RoomB-44		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	2E(英4)~2E(英6)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	m-nishikawa▲nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は▲を@に置き換えて送信してください)		
担当教員研究室/Office	総研棟 10F		
担当教員TEL/Tel	095-819-2952		
担当教員オフィスアワー/Office hours	水曜日3限		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	総合英語 は、オンライン型授業です。オンライン型授業では、授業時間に指定オンライン教材による学習を行い、1回のオリエンテーション、2回の対面指導、2回の対面テストを実施します。詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明しますので、必ず出席してください。		
授業到達目標/Course goals	日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱った英文を読み、8割以上の内容を理解できるようになる。 日常生活、ビジネス、余暇と娯楽、メディア、ロマンス、社会、科学など多種多様なトピックを扱ったリスニング教材を聴き、8割以上の内容を理解できるようになる。 大学生として必要と思われる文法事項を整理し、書いたり、話したりする際に活用できるようになる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	■汎用的能力 / Generic Competence □倫理観 / Ethics □多様性の理解 / Understanding Diversity ■主体性 / Autonomy □協働性 / Cooperativeness □考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ■国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over □B.多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives □C.技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills □D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems □E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above □F.教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	・確認テスト1回目(40%) ・確認テスト2回目(40%) ・オンライン教材進捗度(20%) 合格レッスン数をもとに点数化、各レッスンの小テストにおいて70%の正答率が求められます。 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	教材は、全部で50レッスンあるが、1レッスンあたり、30分~45分の学習時間を要する。 正規の時間帯(90分)の教材学習に加え、2時間程度/回の事前、事後学習が必要となる。		
キーワード/Keywords	online self-learning, progress check, lesson test, evaluation test		
教科書・教材・参考書/Materials	EduInX社が提供するオンライン教材 詳細については、1回目の対面指導(オリエンテーション)で説明します。		

受講要件（履修条件）/Prerequisites	確認テストの受験資格は以下のとおりです。 【１回目の受験資格】 １.教材購入 ４月２４日(木)２３：５９までに教材購入を完了していること。 ２.学習履歴または進捗率（ターム１） ５月２１日(水)２３：５９までに以下のいずれかを満たしていること。 ・ターム１において５時間以上の学習履歴が確認できる学生 ・ターム１において進捗率が８０％（合格レッスン分）以上確認できる学生 上記１および２の条件を満たしている学生が、確認テスト１回目の受験が認められます。 ----- 確認テスト１回目の受験資格がなかった学生は、この科目は失格です。 よって、確認テスト２回目の受験資格もありません。 ----- 【２回目の受験資格】 ３.学習履歴または進捗率（ターム２） 確認テスト１回目当日から７月１７日(木)２３：５９までに以下のいずれかを満たしていること。 ・ターム２において５時間以上の学習履歴が確認できる学生 ・ターム２において進捗率が８０％（合格レッスン分）以上確認できる学生 ----- 確認テスト２回目の受験資格がなかった学生も、この科目は失格です。 -----
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2974 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考/Remarks	この授業は、基本的にはオンライン自習授業となります。対面授業の日程については最初の授業で案内するとともに授業日程表などはLACSにも掲載します。
学生へのメッセージ/Message for students	この授業では、オンライン教材（EduLinX社）を学習することで、英語力を総合的に伸ばすことを目的としています。計画性をもって、試験前にまとめて学習することがないようにしましょう。対面指導、試験の連絡等はLACSを利用する予定です。成績に関わる重要な連絡となります。必ず、確認して下さい。
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	対面指導（オリエンテーション） ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第2回	レッスン1～4（オンデマンド）
第3回	レッスン5～8（オンデマンド）
第4回	レッスン9～12（オンデマンド）
第5回	レッスン13～17（オンデマンド）
第6回	レッスン18～22（オンデマンド）
第7回	対面指導（確認テスト1回目の説明など）、レッスン23～25 ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第8回	確認テスト1回目（対面） ＊確認テストは、前半・後半に分けて実施する。
第9回	レッスン26～29（オンデマンド）
第10回	レッスン30～33（オンデマンド）
第11回	レッスン34～37（オンデマンド）
第12回	レッスン38～41（オンデマンド）
第13回	レッスン42～45（オンデマンド）
第14回	レッスン46～49（オンデマンド）

第15回	対面指導（確認テスト2回目の説明など）、レッスン50 ＊授業の前半・後半に分けて対面指導は実施する。
第16回	確認テスト2回目（対面） ＊確認テストは、前半・後半に分けて実施する。

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	他 / Others 0
開講期間 / Course duration	2025/09/29 ~ 2026/03/31		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590013014	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	●総合英語 (G(英1)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	Kyaw May / May Kyaw		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	Kyaw May / May Kyaw		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	Kyaw May / May Kyaw		
科目分類 / Course Category	B科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	maykyaw@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	環境科学部東館1階 Room 103		
担当教員TEL/Tel	maykyaw@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員オフィスアワー/Office hours	Monday and Tuesday (1st and 2 periods)		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	Students who participate in this course wil learn how to: 1. create, prepare for, and deliver academic presentations both indidually and with partners 2. participate in small group discussions centered around specific topics 3. take notes on academic lecturues and use them to assist in comprehension 4. comprehend main ideas, details, and inferred meanings in academic listening texts 5. create and distribute a survey using Google Forms 6. identify useful external sources of listening practice and present them to a small group 7. use Flipgrid to post short videos and respond to classmates' videos		
授業到達目標/Course goals	Course Goals This course is designed to introduce students to: 1. varieties of spoken English encountered in academic contexts (DP1: In a globalised world, having a broad knowledge base in the humanities and social sciences enables one to understand the significance of societal, cultural, and linguistic diversity from various perspectives.) 2. communicative tasks encountered in academic contexts (DP2: Possessing advanced proficiency in English and other key foreign languages, one can effectively communicate and present ideas in the multicultural context of a globalised world.) 3. strategies used when speaking English and listening to English (DP2: Possessing advanced proficiency in English and other key foreign languages, one can effectively communicate and present ideas in the multicultural context of a globalised world.)		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☐ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☒ 主体性 / Autonomy ☐ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☒ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	☒ A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ☒ B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 Activities involving others to think from various perspectives ☒ C. 技能修得のために実践する活動 Activities to practice for acquiring skills ☐ D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems ☐ E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above ☐ F. 教員からの講義のみで構成される It consists only of lectures from teachers		

成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	Participation 10% TOEFL Vocabulary Quiz (2) 10% Presentations 30% Quizzes 20% Extensive Listening Logs 15% Flipgrid 15%
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	Students must review the listenings and vocabulary to better enhance their understanding of the lessons (2h)
キーワード/Keywords	Listening, speaking, critical thinking, TEDTalks
教科書・教材・参考書/Materials	21st Century Communication: Listening, Speaking, and Critical Thinking - TED Talks Level 4 by Christien Lee
受講要件（履修条件）/Prerequisites	このコースは、KEYプログラムのListening & Speaking IIとして開講されています。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	In order to ensure equal educational opportunities for all students, Nagasaki University strives to remove societal barriers that may interfere with academic activities, and to provide reasonable accommodations as necessary and appropriate. If you have any questions or concerns regarding reasonable accommodations or other support in this class, please feel free to talk to the instructor (contact information above), or contact the Student Accessibility Office. Student Accessibility Office contact information (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948
備考/Remarks	
学生へのメッセージ/Message for students	
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
1 Oct	Unit 2 - Say It Your Way - Discussion and Vocabulary
3 Oct.	Unit 2 - Podcast - Main Ideas & Details
8 Oct.	Unit 2 - Speaking & Listening Strategies
10 Oct.	Unit 2 - Video - Main Ideas & Details
15 Oct.	Unit 2 - Think Critically - Infographic; Quiz 1
17 Oct.	Unit 2 - Workshop for Presentation 1
22 Oct.	Unit 2 - Practice Presentation 1
24 Oct.	Unit 2 - Presentation 1
29 Oct.	Unit 4 - Beyond Limits - Discussion and Vocabulary
31 Oct.	Unit 4 - Podcast - Main Ideas & Details; Speaking & Listening Strategies
5 Nov.	Unit 4 - Video - Main Ideas & Details
7 Nov.	Unit 4 - Think Critically - Infographic; Quiz 2
12 Nov.	Unit 4 - Practice Presentation 2
14 Nov.	Unit 4 - Presentation 2
21 Nov.	Unit 5 - Stress: Friend or Foe? - Discussion and Vocabulary
26 Nov.	Unit 5 - Podcast - Main Ideas & Details
28 Nov.	Unit 5 - Speaking & Listening Strategies
3 Dec.	Unit 5 - Video - Main Ideas & Details
5 Dec.	Unit 5 - Think Critically - Infographic; Quiz 3
10 Dec.	Unit 5 - Group work for Presentation 3
12 Dec.	Unit 5 - Practice Presentation 3
17 Dec.	Unit 5 - Presentation 3
19 Dec.	Unit 8 - DIY: Do It Yourself - Discussion and Vocabulary
7 Jan	Unit 8 - Podcast - Main Ideas & Details
9 Jan.	Unit 8 - Speaking & Listening Strategies

14 Jan.	Unit 8 - Video - Main Ideas & Details
21 Jan.	Unit 8 - Think Critically - Infographic; Quiz 4
23 Jan.	Unit 8 - Workshop for Practice Presentation 4
28 Jan.	Unit 8 - Practice Presentation 4
30 Jan.	Unit 8 - Presentation 4

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	他 / Others 0
開講期間 / Course duration	2025/09/29 ~ 2026/03/31		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590013015	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	● 総合英語 (G(英2)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	Cutrone Pino / Pino Cutrone		
授業担当教員名 (科目責任者) / Instructor in charge of the course	Cutrone Pino / Pino Cutrone		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Instructor(s)	Cutrone Pino / Pino Cutrone		
科目分類 / Course Category	B 科目群 外国語科目 (既習), 外国語科目, B 科目群 外国語科目 (英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生 (クラス等) / Intended year (class)	G(英3)		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	k-pino▲nagasaki-u.ac.jp (メールをする際は、▲を@に置き換えてください。)		
担当教員研究室/Office	[多文化] 総合教育研究棟 5F		
担当教員TEL/Tel	095-819-2927		
担当教員オフィスアワー/Office hours	Office Hour(s): Tuesday, Period 3. Instructor is also available before and after class and		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	Students who participate in this course will: 1. create, prepare for, and deliver presentations both individually and in groups, 2. participate in small group discussions centered around specific topics, 3. develop critical thinking and problem solving skills (to assist in achieving a task objective), 4. comprehend main ideas, details, and inferred meanings in practical and academic listening texts, 5. learn to use a variety of communication strategies (and discourse markers) in interactional contexts, 6. identify useful external sources of listening practice (including note-taking skills), 7. use specific strategies (and target language) to complete communication tasks, 8. increase their receptive and productive vocabulary in practical and academic contexts, 9. increase their awareness concerning some of the issues involved in cross-cultural encounters, and 10. enhance their confidence in communication and improve their overall fluency in English, 11. cultivate practical, work-related skills such as teamwork, delivering presentations,		
授業到達目標/Course goals	Course Goals This course is designed to: 1. improve students' general English proficiency (from B1/B2 level to B2/C1): Develop a stronger foundation in all four language skills (with an emphasis on listening and speaking), 2. expose students to varieties of spoken English encountered in academic contexts, 3. give students the skills necessary to perform communicative tasks in everyday situations as well as academic contexts, 4. help students develop strategies used when speaking English and listening to English, 5. increase students' communicative confidence and to develop their general fluency in using English, 6. develop practical work-related skills such as working in teams, giving presentations, preparing written reports and handouts, and 7. assist students in developing workplace-related vocabulary, expressions, and general pragmatic awareness.		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力 (1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ☒ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☐ 主体性 / Autonomy ☐ 協働性 / Cooperativeness ☒ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☒ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		

学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
/ Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B.多角的に考えるために他者と関わる活動
/ Activities involving others to think from various perspectives ■C.技能修得のために実践する活動
/ Activities to practice for acquiring skills □D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動
/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems □E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above □F.教員からの講義のみで構成される
/ It consists only of lectures from teachers
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	Participation 30% Presentations 25% Assignments 25 % TOEFL Vocabulary Quiz 10% Final Exam 10 % *Please note that more than 7 unexcused absences might result in course failure.
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	Students must review the listenings and vocabulary to better enhance their understanding of the lessons (Approximately 1 hour for preview and 1 hour of review required).
キーワード/Keywords	Speaking, Listening, Critical Thinking, Task-Based Language Teaching
教科書・教材・参考書/Materials	Widgets Inc.: A task-based course in workplace English 2nd Edition Written by Marcos Benevides and Chris Valvona, and published by Atama-ii Books.
受講要件（履修条件）/Prerequisites	このコースは、KEYプログラムのListening & Speaking IIとして開講されています。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	In order to ensure equal educational opportunities for all students, Nagasaki University strives to remove societal barriers that may interfere with academic activities, and to provide reasonable accommodations as necessary and appropriate. If you have any questions or concerns regarding reasonable accommodations or other support in this class, please feel free to talk to the instructor (contact information above), or contact the Student Accessibility Office. Student Accessibility Office contact information (TEL)095-819-2006 (FAX)095-819-2948
備考/Remarks	Students are encouraged to make a concerted effort to participate in class activities and to complete homework assignments. Also, consistent attendance is mandatory to be able to pass this class. Please don ' t hesitate to contact me if you ever have any questions and/or if you need any help with anything. Good luck!
学生へのメッセージ/Message for students	Learning a language can be one of the most exhilarating experiences a person can have. I very much look forward to embarking on this wonderful journey with you!
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
Oct. 1	Introduction and Orientation
Oct. 3	LESSON 1 - WELCOME ABOARD
Oct. 8	LESSON 2 - THE PRODUCT CATALOG
Oct. 10	LESSON 3 - THE DREAM TEAM
Oct. 15	LESSON 4 - THINK OUTSIDE THE BOX
Oct. 17	LESSON 5 - PROBLEMS AND SOLUTIONS
Oct. 22	LESSON 6 - THE PRODUCT PROPOSAL
Oct. 24	LESSON 7 - THE ELEVATOR PITCH
Oct. 29	LESSON 8 - CALL THE SHOTS
Oct. 31	LESSON 9 - A TEAM DECISION
Nov. 5	LESSON 10 - THE PRODUCT REVIEW MEMO
Nov. 7	LESSON 11 - THE POSTER PRESENTATION: READY...
Nov. 12	LESSON 12 - THE POSTER PRESENTATION: SET...

Nov. 14	LESSON 13 - THE POSTER PRESENTATION: ...GO!
Nov. 21	LESSON 14 - KNOW YOUR MARKET
Nov. 26	LESSON 15 - ASKING THE RIGHT QUESTIONS
Nov. 28	LESSON 16 - THE FOCUS GROUP
Dec. 3	LESSON 17 - ANALYSIS AND REPORT
Dec. 5	LESSON 18 - PREPARE YOUR PRESENTATION (1)
Dec. 10	LESSON 19 - PREPARE YOUR PRESENTATION (2)
Dec. 12	LESSON 20 - BREAK A LEG!
Dec. 17	LESSON 21 - GET THE WORD OUT
Dec. 19	LESSON 22 - MEDIA BLITZ!
Jan. 7	LESSON 23 - PREPARE A VIDEO COMMERCIAL
Jan. 9	LESSON 24 - BRINGING IT ALL TOGETHER (1)
Jan. 14	LESSON 25 - BRINGING IT ALL TOGETHER (2)
Jan. 21	LESSON 26 - BRINGING IT ALL TOGETHER (3)
Jan. 23	LESSON 27 - THE MAIN EVENT!
Jan. 28	LESSON 28 - DON'T SELL YOURSELF SHORT
Jan. 30	LESSON 29 - WRITE A RESUME AND COVER LETTER
Feb. 4	LESSON 30 - THE INTERVIEW Final Exam / Task Assessment

学期 / Semester	2025年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	他 / Others 0
開講期間 / Course duration	2025/09/29 ~ 2026/03/31		
必修選択 / Required / Elective	必修 / required	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード / Time schedule code	20250590013016	科目番号 / Course code	05900130
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEEN 11313_032		
授業科目名 / Course title	● 総合英語 (G(英3)) / Comprehensive English		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	MACPHERSON JEFFERY JOHN		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	MACPHERSON JEFFERY JOHN		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	MACPHERSON JEFFERY JOHN		
科目分類 / Course Category	B 科目群 外国語科目(既習), 外国語科目, B 科目群 外国語科目(英語), 外国語科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	jefferymacpherson gmail.com (Change to @)		
担当教員研究室/Office	環境科学部東館1階 Room 103		
担当教員TEL/Tel			
担当教員オフィスアワー/Office hours	Thursdays 3rd period by appointment		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	Students who participate in this course wil learn how to: 1. create, prepare for, and deliver academic presentations both indidually and with partners 2. participate in small group discussions centered around specific topics 3. take notes on academic lecturues and use them to assist in comprehension 4. comprehend main ideas, details, and inferred meanings in academic listening texts 5. use a variety of communication strategies in interactional contexts 6. identify useful external sources of listening practice and present them to a small group		
授業到達目標/Course goals	Course Goals This course is designed to introduce students to: 1. varieties of spoken English encountered in academic contexts 2. communicative tasks encountered in academic contexts 3. strategies used when speaking English and listening to English ?DP1 In a globalizing world, having a broad knowledge base in the humanities and social sciences enables one to understand the significance of societal, cultural, and linguistic diversity from various perspectives. ?DP2 Possessing advanced proficiency in English and other key foreign languages, one can effectively communicate and present ideas in the multicultural context of a globalized world. ?DP3 Capable of collecting and analyzing appropriate data and historical sources, identifying and organizing issues, as well as planning and executing investigations regarding various challenges and phenomena present in multicultural societies. ?DP4 Building inclusive relationships with diverse individuals and demonstrating		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	☐ 汎用的能力 / Generic Competence ☐ 倫理観 / Ethics ■ 多様性の理解 / Understanding Diversity ☐ 主体性 / Autonomy ■ 協働性 / Cooperativeness ☐ 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas ☐ 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		

学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	■A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動
/ Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over ■B. 多角的に考えるために他者と関わる活動
/ Activities involving others to think from various perspectives ■C. 技能修得のために実践する活動
/ Activities to practice for acquiring skills □D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動
/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems □E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法
/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above □F. 教員からの講義のみで構成される
/ It consists only of lectures from teachers
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	Participation 20% Presentations 30% Quizzes 10% Extensive Listening Logs 15% Speaking Assignments 15% Coaching Fellow (CF) grade 10% - TOEFL vocab. quiz
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	Students must review the listenings and vocabulary to better enhance their understanding of the lessons (2h)
キーワード/Keywords	Listening, speaking, critical thinking, TEDTalks
教科書・教材・参考書/Materials	21st Century Communication: Listening, Speaking, and Critical Thinking - TED Talks Level 2 by Jessica Williams
受講要件（履修条件）/Prerequisites	このコースは、KEYプログラムのListening & Speaking IIとして開講されています。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考/Remarks	This course will be conducted entirely in English. Students need to regularly check LACS for lesson-related tasks, homework, assessment updates, and general course communication.
学生へのメッセージ/Message for students	Students are encouraged to make a concerted effort to participate in class activities and to complete homework assignments. Also, consistent attendance is mandatory to be able to pass this class. Students are encouraged to do their best, attempt all tasks, and will receive positive support from the teacher. It is the student's responsibility to contact the teacher if work/activities/assessments are missed. A strict NO PHONES policy applies in class unless otherwise stated by the teacher.
実務経験のある教員による授業科目であるか (Y/N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
1st Oct	Unit 1 - Secret Wishes - Discussion and Vocabulary; prepositions & collocations
3rd Oct	Unit 1 - Podcast - Listening for main ideas & details; critical thinking - understanding visual representations of data
8th Oct	Unit 1 - Speaking & Listening Strategies; agreeing & disagreeing; survey classmates; identifying sentence stress - content words
10th Oct	Unit 1 - Video - Main Ideas & Details; context-raising through discussion; identify, understand, and apply new vocabulary in context
15th Oct	Unit 1 - Think Critically - Infographic; Quiz 1
17th Oct	Unit 1 - Workshop for Presentation 1: synthesizing information; gaining the audience's attention & engaging the listeners
22nd Oct	Unit 1 - Practice Presentation 1: consolidation of skills and content presented in the unit; peer & teacher feedback to develop presentation skills
24th Oct	Unit 1 - Presentation 1: group presentations

29th Oct	Unit 8 - Justice in the Jungle - Discussion and Vocabulary; picture speculation task; context-building through pair/small group discussion; identify, understand, and apply new vocabulary in context
31st Oct	Unit 8 - Podcast - Main Ideas & Details; Speaking & Listening Strategies: signal phrases - listing information, consequences and results, and giving additional information; application of listening strategies; making inferences based on listening
5th Nov	Unit 8 - Video - Main Ideas & Details. Apply knowledge of conservation & discuss to build context before viewing; identify, understand, and apply new vocabulary in context; note-taking through mindmapping
7th Nov	Unit 8 - Workshop for Presentation 2: communicate in small groups to identify & develop ideas using technology in conservation
12th Nov	Unit 8 - Think Critically - Infographic: analysing text and icons/symbols; display of facts using numbers and words; Quiz 2
14th Nov	Unit 8 - Practice Presentation 2: consolidation of skills and content presented in the unit; peer & teacher feedback to develop presentation skills
21st Nov	Unit 8 - Presentation 2: small group presentations
26th Nov	Unit 6 - Lending A Hand - Discussion and Vocabulary: build context through picture speculation; speculate on the impact of technology in developing countries; investigate, predict & discuss the topic of poverty; identify, understand, and apply new vocabulary in
28th Nov	Unit 6 - Podcast - Main Ideas & Details; summarizing main ideas ; use of symbols to save time when taking notes; listening to identify fact & opinion
3rd Dec	Unit 6 - Speaking & Listening Strategies: post-listening analysis - application of knowledge acquired from listening; clearly expressing opinions; group text analysis & discussion - apply topic knowledge & language acquired in the unit; using pauses to effectively convey information (thought groups)
5th Dec	Unit 6 - Video - Main Ideas & Details: context-raising through discussion; identify, understand, and apply new vocabulary in context
10th Dec	Unit 6 - Group work for Presentation 3: apply knowledge of microloans to synthesize and confirm meaning; role-play - donating money for a good cause; identify, learn & apply skills to connect with audiences - being personable
12th Dec	Unit 6 - Think Critically - Infographic: use of numbers, currencies, and figures; repetition & use of colour to contrast data; Quiz 3
17th Dec	Unit 6 - Practice Presentation 3: consolidation of skills and content presented in the unit; peer & teacher feedback to develop presentation skills
19th Dec	Unit 6 - Presentation 3: present role plays
7th Jan	Unit 7 - Less is More - Discussion and Vocabulary; picture speculation task; context-building through pair/small group discussion; identify, understand, and apply new
9th Jan	Unit 7 - Podcast - Main Ideas & Details: understanding general statements to develop understanding of main ideas; develop knowledge of collocations to aid with noting details when listening
14th Jan	Unit 7 - Speaking & Listening Strategies: identifying & understanding rhetorical questions; interpreting visual representations of data; signposting to develop effective speaking skills (connectors & transitional phrases); effective use of intonation
21st Jan	Unit 7 - Video - Main Ideas & Details: informal quiz to develop context & understanding of theme; vocabulary-building prior to viewing; identify & record main ideas; agree or disagree; using lists to record information while viewing
23rd Jan	Unit 7 - Think Critically: making inferences based on quotes from video; Infographic: applying knowledge acquired from video to interpret & understand infographic; understanding scaled data; Quiz 4
28th Jan	Unit 7 - Practice Presentation 4: peers use rubric to self-assess group/partner
30th Jan	Consolidation of skills and content presented in the unit; peer & teacher feedback to develop presentation skills
4th Feb	Unit 7 - Presentation 4